



夏休みの過ごし方

～中3編～



みなさん、こんにちは。この手紙がお手元に届く頃には、もう夏休みが始まっていると思います。3学期制の中学校の方は1学期の通知表が渡されたはずですが、結果はどうでしたか？成績が良かった方、そうでなかった方、まだ通知表をもらっていない方も、秋以降へ向けての準備をこの夏休みにしておきましょう。

今回は、この春にZ会八王子教室を卒業した先輩方から、中3生のみなさんへ向けて夏休みの過ごし方についてアドバイスをいただきました。ぜひ、参考にしてみましょう。

※先輩によって意見は違いますが、どれも1つの参考として読んでください。

Z会八王子教室を卒業した先輩からのアドバイス

- 夏はとにかく問題を解くことを意識して過ごした。夏期講習を受講したのがとてもよかった。
- できないところもあるけれど少しだけ過去問をやってみて、ゴールをイメージする。あまり前の單元には戻らずに学習をどんどん進めていった。
- 問題演習を進めましょう。難しい問題では特に解説を読んで、解説と自分の解答を照らし合わせながら1問ずつ丁寧に解くのがいいと思います。
- 夏にどれだけ頑張るかで秋以降の成績が変わるから、偏差値や点数に満足していない人は学力を伸ばせるように努力し、偏差値や点数に満足している人はその調子で受験シーズンまで過ごすべき。
- コロナの影響で夏休みが大幅に削られ、思うように勉強できませんでした。英単語や古典常識などの暗記ものをここでやれなかったのを後悔しています。優先してやるべきことは、「英単語、英語の長文、理社の基礎を固めること」ことです。その他にやっておけばよかったと後悔していることは、「易しめの過去問に取り組む、時間配分のやり方を意識する、リスニングや作文の対策をする、早起きする」ことです。みなさんは私のように悔いを残すことが無いように気を付けてください。
- 模試も受けるようになり、いよいよ受験が近づいてきた実感がわくと思います。もう1学期が終わってしまいましたが、内申と理社は本当に大事です。内申が高いと併願の私立も悩まなくて済むし、推薦を視野に入れることができます。理社は都立の自校作成問題校を受ける人にとって得点源です。基礎の問題しか出ないので、やればやるだけ得点が上がります。授業でやった内容で分からなかったことはちゃんと身に付けてください。「分からなかったことリスト」を作るのがオススメです。最後の追い上げ頑張ってください。

上記のアドバイスをくれた先輩たちは、いずれも志望校に合格して楽しい高校生活を送っています。みなさんも来春に自分の行きたい高校へ進学できるよう、何をすべきかを意識してこの夏休みを過ごしましょう。どうすればよいかわからないという方は、質問や相談を受け付けますので遠慮なくZ会八王子教室へご連絡ください。

7月のスケジュール

日	曜	受付	授業		講演会など
1	木	14~21			
2	金	14~21			
3	土	14~21			夏期講習説明会13:00~14:00 公立トップ高受験適性診断18:00~21:30
4	日	13~18	7月②		
5	月	14~21			
6	火	休室			
7	水	14~21			
8	木	14~21			
9	金	14~21			
10	土	14~21			
11	日	13~18	7月③		夏期講習説明会11:00~12:00 夏期講習準備テスト①13:00~16:30
12	月	14~21			
13	火	休室			
14	水	14~21			
15	木	14~21			
16	金	14~21			
17	土	14~21			夏期講習準備テスト②9:30~13:00
18	日	13~18	休講	7月度実力テスト	
19	月	14~21	休講		
20	火	14~21	休講		
21	水	10~17		夏期講習単科ゼミ①	
22	木	10~17			
23	金	10~17			
24	土	10~17		夏期講習単科ゼミ②	
25	日	10~17			
26	月	10~17			
27	火	休室			
28	水	10~17		夏期講習(前期) 開始	
29	木	10~17			
30	金	10~17			
31	土	10~17			